



2022年10月28日

各 位

会 社 名 焼津水産化学工業株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 山田 潤
コ ー ド 番 号 2812 (東証スタンダード市場)
問 合 せ 先 経理部長 大勝 利昭
T E L 054-202-6044

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2022年5月9日に公表した2023年3月期第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきまして、下記の通り修正いたしましたのでお知らせ致します。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2023年3月期 第2四半期 (累計) 連結業績予想数値の修正 (2022年4月1日~2022年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	6,300	240	280	180	15.15
今回修正予想(B)	6,592	158	185	106	9.10
増減額(B-A)	292	△81	△94	△73	
増減率(%)	4.6	△34.2	△33.8	△40.6	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2022年3月期第2四半期)	6,100	307	340	572	48.23

(2) 2023年3月期 通期連結業績予想数値の修正 (2022年4月1日~2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	12,500	650	730	480	40.42
今回修正予想(B)	12,790	320	370	210	17.88
増減額(B-A)	290	△330	△360	△270	
増減率(%)	2.3	△50.8	△49.3	△56.3	
(ご参考)前期実績 (2022年3月期)	12,119	599	652	757	63.77

2. 修正の理由

2023年3月期 第2四半期累計期間につきましては、連結売上高は水産物セグメントの国内向けの原料販売・商品販売・海外向け製品販売の伸長等により前回発表値を上回る見通しとなりました。しかしながら利益面では、調味料セグメント及び機能性セグメントにおいて、取引先に対して過年度の各種コストアップに伴う製造コスト上昇分に係る製品価格の値上げ交渉の妥結が当初計画に対し遅延していることや、生産性改善への取り組みを行っているものの急激な円安に伴う足元の更なる原材料価格、燃料費及び動力費の上昇に伴い採算性が悪化しました。また、販売費及び一般管理費においても、積極的な事業展開を見据えた人材確保に伴う人件費の増加やコロナ禍で削減していた広告宣伝費及び販売促進費が増加いたしました。これらの結果、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前回発表予想を下回る見通しとなりました。

また、通期業績につきましては、第2四半期累計期間の実情を勘案するとともに、期初に想定した原材料価格、燃料費及び動力費の上昇分に係る製品価格の値上げを計画しているものの取引先との交渉に期間を要する状況です。また、経費削減に努めているものの原材料価格、燃料費の上昇が続いており原価の漸増に終わりが見えないことから、前回発表予想を下方修正いたします。

配当金につきましては、前回予想の通り1株当たり24円（第2四半期10円、期末14円）を予定しております。

（注）上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる可能性があります。

以上